



学校だより 第6号

椎の苗木

木城町立みどりの杜木城学園



令和5年10月13日(金)
文責：佐藤 健一郎

合唱コンクール～響かせたハーモニー～

10月5日(金)に5～9年生が参加した合唱コンクールが開催されました。義務教育学校になって初めての合唱コンクールでしたが、本番迄にとてもよい光景が見られました。それは、昼休みの歌練習を、コンクールに参加しない1～4年生の児童が興味津々なまなざして見ていたということです。このことにより、練習している児童生徒側は、上手に歌おうという気持ちが高まり、見ている児童は、今後自分たちも同じように練習を重ねて、合唱コンクールに参加するのだという前向きなイメージをもつことができたのではないかと考えます。これもまた、本校が推進している異学年交流のひとつであるといえます。



また、これが実現したのは、本校に交流ホールという環境があるからだけでなく、そこにピアノが設置されていたからです。このピアノは先日宮日新聞でも報道されたとおり、木城町在住の石崎宗男さんから寄贈されたものです。コンクール前日には、8年生が石崎さんの前で送られたピアノを使って合唱練習を披露しました(写真はその時のものです)。

そして、気になる合唱コンクールの結果は、9年1組、9年2組のW金賞という結果になりました。どちらとも甲乙つけがたい出来でした。

金賞:9年1組「予感」 9年2組「ほらね」 銅賞:8年1組「地球星歌～笑顔のために～」

感謝集会～子どもたちの見守り、いつもありがとうございます。～

朝の7時を過ぎると、閑静な木城の道路も通勤や移動の車が絶えず行き交うようになります。その主要な交差点や歩道では、多くの方々が子どもたちの通学を見守ってくださっています。日差しの強い夏の暑い日、朝の冷たさ堪える冬の寒い日、そして雨風強い日も、子どもたちが登校する日には必ず路上に立ってくださっています。子どもたちは、そのたくさんの温かな眼差しとお声かけに、安心感だけでなく元気をもらって学校へと向かうことができています。



10月10日(火)、木城っ子安全守る隊・応援隊、青色防犯パトロールの6名の皆様にご来校いただき、合同意見交換会を行い、4校時終了後には全校で感謝集会をしました。集会では中村清人さんにお話をいただき、交通安全だけでなく、自分の身を自分で守るために大切なこと(「いかのおすし」)を教えていただきました。

その後、児童生徒を代表して平野禮彪くん（7年）が日頃の感謝の気持ちをお伝えしました。

9月下旬には町交通安全対策協議会が中心となり、役場の皆様や各種企業・団体の皆様、本校 PTA 生活安全部の皆様も早朝街頭指導をしてくださいました。本当にありがとうございました、本校の子どもたちが地域・保護者の皆様に守られていることを改めて実感いたしました。私たち職員も、より一層、安心・安全な学校づくりに努めてまいります。

西都児湯地区中学校秋季体育大会の結果

3年生が引退して新体制で迎えた秋季体育大会。どの部活動・クラブ活動も頑張っていました。それぞれが頑張る姿に、元気をもらいました。県大会出場は、以下の通りです。

○女子テニス部（団体戦優勝 個人戦：稻田さん・河野さんペア優勝、長友さん・池田さんペア第9位）

○卓球部（男子1年個人戦：壱岐さん優勝、野別さん3位 女子2年個人戦：梅崎さん3位）

○柔道クラブ（男子団体戦2位）

（男子個人戦：江山さん1位・甲斐さん、長友さん2位・永友さん3位）

※陸上は県大会に出場する種目です。

○陸上競技：《 女子 》

（2年女子800m：重永さん、2年女子200m：高森さん、平野さん、

2年女子1500m：富永さん、4×100mR：平野さん、高森さん、瀧谷さん、富永さん、重永さん）

○陸上：《 男子 》

（2年男子3000m：山崎さん、2年男子100m：田野さん）

※水泳は県大会の結果です。

○水泳《 女子 》（100m背泳ぎ：長友さん1位、200m背泳ぎ：長友さん1位）

※駅伝競技は10月20日に行われます。頑張ってください。空手道は県大会から出場します。

「耕心」「一」「地域と共に」

本校では、今回学校便りでご紹介したように、毎朝の見守り活動をはじめ、各教科等の授業にも、本当に多くの地域の皆様・保護者の皆様に、ご協力をいただいています。これは本校の教育目標である、

ふるさと木城を愛し 日標をもつて主体的に学び
思いやりとやさしさのある
心身共にたくましい児童生徒を 地域と共に育成する

の具現化が図られていることであり、日頃から感謝しております。

「地域の子どもは地域で育てる」という言葉がありますが、本町での取組はまさしくこの言葉どおりだと思っています。今後も、学校と家庭と地域が一体となって児童生徒を育む輪をさらに広げ、連携・協働しながら木城つ子を育てていきたいと考えます。

その取組の一つとして、十一月十一日（土）に「地域開放参観日」を昨年同様実施いたします。講師として授業に参画していただいたり、子ども達と一緒に授業を受けていただいたり、もちろん参観のみの参加もできます。

また、エントランスホールでは、県埋蔵文化財センターによる土器等の展示や説明、彌勒・祐徳氏から寄贈いただいた絵画も展示しております。詳細は学校からの案内文書をご覧ください。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。